

▼今回のポイント

- ☑ 経理部 データ管理課 原岡智恵美さん
- ☑ 業務効率を高める取組み
- ☑ マネーフォワード導入による現場のメリット
- ☑ 『信頼・信用・生産性』

【業務効率を高める取組み】

原岡さんは、経理業務という本社の管理系の仕事をしており、今回のインタビューでは特にDX・ペーパーレス化といった業務の自動化、効率化を目指した取組みについて伺いました。

今、第一交通では、タクシーの営業所に経費精算などを行うウェブサービス「マネーフォワード」を随時導入しており、原岡さんが、目下、全国の第一の営業所を出張訪問しながら、今回の新しいシステム導入の旗振り役を担っています。

これは、インボイス制度の導入や電子帳簿保存法などの法改正に伴う取組みです。原岡さんは「タクシーの経理を担当していた時から、手書きや糊貼りの作業など、システム化したいと思っていました。当時は、全国にシステム化を広めるのは時間もコストも掛かると感じていましたが、法改正をきっかけに実働出来るチャンスがいただけただので頑張りたいです」と意気込みを語ってくれました。

【マネーフォワード導入による現場のメリット】

(1)これまで小口現金の際に行っていた「〇〇出金／〇〇支払い」などの書き込みや領収書の貼り付けといった手作業がカットできるというメリットです。

今回のシステム導入によって、レシートをカメラで撮影するだけで、AIが日付や金額など必要な情報を自動で読み取ってくれます。

(2)マネーフォワードはクラウド上のサービスのため「上長や承認者が不在の時に捺印がもらえない」という状況に陥ることもなく、承認者がどこにいても端末があれば承認作業が進むという点もメリットの一つです。

【信頼・信用・生産性】

ところで、原岡さんは高校を卒業後、第一交通産業に入社し、それから20年以上、タクシー事業や不動産事業の経理を経験してきたそうです。その間、二度の産休、育休を取得し、今では子育てと仕事を両立しながら、フルタイムで活躍しているママさん社員です。これから出会う現場の皆さんとは、ぜひ仕事以外の子育てや趣味の話もできたらと期待を寄せています。

原岡さん「第一交通の社歌に『信頼。信用、生産性』というキーワードがあり、特に信頼というところに共感しています。自分のことを信頼してもらっているし、私も周囲の皆さんを信頼しています。環境に恵まれていて、相談しやすい上司や頼れる先輩・後輩がいてくれて感謝です」

また、これから新しいシステムを導入していく社員さんへ「皆さんが慣れるようにサポートしますので、お気軽に電話でもメッセージでもぜひご相談ください」と、笑顔で募っていました。